

7月は整備本部労協、羽田支部労協を実施 今後の整備の働き方について議論

7月4日に整備本部と2023-25ローリングプランについての説明会(整本労協)がありました。詳細はJLUニュース894~895で報告していますが、組合と田村整備本部長の間で整備現業の働き方が話題になりました。



今の勤務はやる前から疲れてしまうのが分かっていました。シニアもZ世代も頑張れるように時短してみてもどうか？今、夜勤で決められた休み時間は取れない。それで残業も付かないなら早く帰ってもいいと思う。それと、飛行機のない時間に出社して「ゆう活」をやるよりも無駄な時間を削ぎ落して、飛行機の整備ができる時間に合った勤務を作ってくれたらやる気も出ると思う。

実際に飛行機の仕事やると、間接の仕事やるとで切り替えは難しい。そこで気合が入らないとますますロスになる。そういう風にフレックスができれば理想的。間接でもフレックス導入しているのだから整備でもやればいいと思う。あとはZ世代に受けるかどうか...



技術情報の共有や品質についての話し込みを行う「ゆう活」は、どこか適切なタイミングで時間を取るとして、整備本部長が現場のフレックス勤務に興味を持たれていたのは少し驚きました。普通勤務に採用されているフレックス制も、所属組織の業務計画や予定等を考慮し、前の週に計画を立てて申請するものです。シフト勤務の運航整備に導入するのはハードルが高いかもしれませんが、組合としては「無茶な話でもどんどんすればいい」と主張しています。その他の要望として、「整備現業にもテレワークを」という声もあります。ため込んだe-Learningを在宅で処理してもいいでしょう。これはフレックス制導入より現実的かと...

羽田整備の勤務について 問題点を深掘り

7月18日に羽田航空機整備センターの説明会がありました。JLUの羽田支部が最近の職場の問題を訴えてきたので一部紹介します。

組合 機体整備のSSNの勤務を導入する前提としてD帯に引当機が入らない方針だったが、実際は毎日入っている。そこにアサインできる人がいなくてDの仕事がこなせない。前提が崩れているなら、この勤務はやめた方がいいのでは？

会社 6月は想定外のエンジン作業があったため、D帯にも引当機が入ってしまった。今後通常状態になれば落ち着いてくる。S帯の完了機を増やして、N帯に送らない、N帯からD帯に送らない、そういう手立てでやっていく。N帯の負荷を減らすことは今すぐにできないから、そこは将来を見据えて進めていく。

組合 運航整備も今まで出来ていたことが出来ていない。夜間の人員が全く足りていない。全員が残業している状況。

会社 6月は教育、出張などで、課によっては想定通りの出社人員が確保できていなかった。そこは徐々に解消している。これもS帯での完了機を増やしていくことで負荷が下がる。

組合 S帯の完了機が思ったより少なかったのは現場でも感じている。原因は2シフトが25時までにとどれだけやってくれるかだったけれど、今までよりは頑張ってくれていたけれど、結果は出なかった。シニアを中心に頑張ってくれた人達の翌日が12時間インターバルでキツかった。そこは7月10日から良くなったけれど、今度は3シフトのN帯に完了しなかった分が流れ込んでくる。3シフトは人数が減っているからS帯の残り作業をこなせない。

会社 6月の最初は2シフトも少し元気だった。2週間くらいは良かったけれど、やはり、シニアがしんどくなって、Sの2日目に年休取る人が増えてガイドライン割れをしていた。今回急遽変えたが、1週間程度しか経っていないので今後フォローアップしていく。3シフトに人を持っていけばいろいろ解決するけど、他とのバランスがあるので確認していきたい。足かせになっているのはタイヤ交換。ここは計画的に作業に盛り込んでいって、負担を減らしたい。

組合 「組合役員も作業員だから これからも話し合っって良い職場を作っていきたい」

航空労働者のためになる

産業医講話



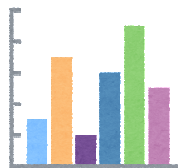
毎月1回、JALEC各センターの安全衛生委員会にJLU組合員が職場を代表して出席しています。職場環境の改善を求めると共に、産業医の先生からためになるお話を聞いています。資料はイントラのJALEC安全衛生部のページにあるので皆さんも参考にしてください。



熱中症予防と対策

6月に羽田・成田で同じテーマのお話がありました。

毎年の救急搬送はどのくらい？
男女別の死亡者数は？



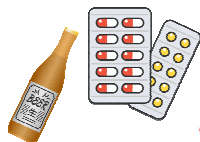
熱中症になる要因は？

暑さ指数

重労働

寝不足

危険を助長する要因とは？



熱中症の兆候・症状・治療について



私たちは「屋外作業手当」を要求しています！

交代勤務と健康

6月の組織改編を前に交代勤務についてのお話もありました。

健康への影響

- ・疲労回復効果の低下
- ・睡眠障害
- ・胃腸障害
- ・心疾患のリスク
- ・糖尿病のリスク
- ・発がんリスク(乳がん、前立腺がん)
- ・メンタル不調
- ・月経周期の乱れ



交代勤務とその対策

～健康と生活への影響と管理のポイント～

- ・魅力のある職務内容や職務編成。夜勤者のキャリア形成支援
- ・夜勤回数はなるべく少なくし、短期交替制のほうが長期交替制より望ましい
- ・残業時間の最小化
- ・週末休日の配置、休日増や長期休暇の配分への配慮
- ・仮眠の確保
- ・単独勤務の原則回避と緊急時連絡手段の確保
- ・通勤の支援と安全確保
- ・交替勤務の循環方式は正循環方式が望ましい
- ・勤務間隔の短時間化や日勤開始時間の前倒しは避ける

勤務のフォローアップをするならこちらを参考に

【WING 527(14-10)号 2023.07.20】